

中国広東省・東莞市對外貿易經濟合作局との協力覚書の締結について

みずほコーポレート銀行(頭取:佐藤康博)及びみずほコーポレート銀行(中国)有限公司(以下みずほ中国)は、本日、中国広東省東莞市對外貿易經濟合作局との間で協力覚書を締結しました。東莞市對外貿易經濟合作局が外資系銀行と協力覚書を締結するのは今回が初めてです。

東莞市は、中国広東省、広州市と深圳市の中間に位置し、香港系、日系、台湾系の電子製品、精密機器などの部品メーカーが多数進出しており、世界の工場として、珠江デルタを代表する都市の一つです。東莞市對外貿易經濟合作局は、政府関係の投資や外資誘致のサポート等を行っています。

本協力覚書は、当該地域への産業誘致のアドバイス、投資説明会開催などへの協力を進め、日系企業の進出支援等を通じ、同地域の経済発展への相互協力を図ることを目的とするものです。

本協力覚書の調印により、〈みずほ〉は、華南地域拠点(みずほ中国深圳支店・広州支店及びみずほコーポレート銀行香港支店)と国内各拠点が連携のうえ、同地域へ進出している日系企業への各種アドバイスや、進出を検討している日系企業への投資環境案内や進出時の各種サポートを一層強化していきます。

(参考) 東莞市概況(数値は 2011 年)

概要	東莞市は広東省の中南部、珠江デルタの東南、深圳市と広州市の中間に位置する。東莞市中心部の 4 区と、28 の鎮がある。
主要な産業	電気機械、IT、自動車部品、金属製品、プラスチック、紡績製品
GDP	4,735.39 億元
輸出入総額	1,347 億ドル

以 上